

「メディア・リテラシー演習」制作のラジオ番組が放送されます。

文学部開講科目「メディア・リテラシー演習」履修生が株式会社エフエムむさしのの協力を得ながら制作したラジオ番組が、「むさしのFM (78.2MHz)」で以下の通り放送されます。番組はインターネットでも同時配信され、全国で聴取可能です。ぜひお聞きください。

1. 放送日時

2020年1月10日（金）14:00～14:40（録音番組）

2020年1月10日（金）14:40～15:00（生放送番組）

2. 放送内容

<録音番組（1）>『地域の子育てコミュニティが作る支援の輪』

日本全国で問題となっている子育て中の孤立。なぜ、子育て中の親は孤立してしまうのでしょうか。また、武蔵野市は子育て中の親が孤立するのを防ぐため、どのような子育て支援策を展開しているのでしょうか。実際に武蔵野市で子育てをしているお母さんとお父さん、そして市内の子育て支援施設の方にお話をうかがいながら、これらの問いに答えます。

<録音番組（2）>『知っていますか？ベジタリアン』

食文化は宗教や信条などとも結びつき、とても多様です。ベジタリアンに代表されるように、食に制限がある人も少なくありません。しかしながら、日本ではそうした食の多様性への対応が進んでいないのが現状です。インド出身のベジタリアンの方と、吉祥寺でベジタリアン向けの料理を提供している飲食店の店長に話をうかがい、食をめぐる見えないバリアの存在を浮かび上がらせてます。

<録音番組（3）>『障害のある人と仕事』

障害のある人の就労について、皆さんはどのようなイメージをもっていますか？あまりイメージが湧かないという人も少なくないのではないのでしょうか。この番組では、障害のある人が働くときにぶつかる壁や、その壁を乗り越えるための支援などを紹介しながら、より多くの人が働きやすい社会のあり方について、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

<生放送番組>『みんなで考えよう お父さんの子育て』

近年、男性の積極的な育児参加が謳われ、国や企業も制度を整え始めています。しかし、男性の育児休業取得率は2割というのが現状で、男性の育児参加にはまだまだ高い壁があ

ります。そこで、実際に育児休業を取得した男性をゲストにお招きし、男性が積極的に育児に参加できる社会にするためにはどうしたらよいのか考えます。

※インターネット配信については、むさしのFMのウェブサイトをご覧ください。

むさしのFMのウェブサイトはこちら

<http://www.musashino-fm.co.jp/>